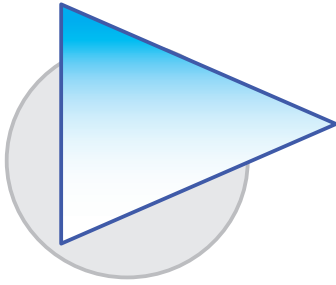


ご利用ガイド

- 第 1 章 導入の流れ
- 第 2 章 運用の流れ
- 第 3 章 メインメニューとダッシュボード
- 第 4 章 資産の登録
- 第 5 章 管理帳票の確認
- 第 6 章 決算の作業
- 第 7 章 固定資産税（償却資産）の申告
- 第 8 章 法人税の申告

- 税制等の改正や操作上の改良のため、「[ご利用ガイド](#)」の表記と実際の画面・操作方法が異なる場合があります。この場合は、実際の画面・操作方法を優先させていただきます。
- 固定資産奉行、奉行クラウドは、株式会社オービックビジネスコンサルタントの登録商標です。
- その他、記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。



目次

第1章 導入の流れ

導入のイメージ	3	ページ
導入の流れ	5	ページ

第2章 運用の流れ

資産管理業務の流れ	9	ページ
-----------------	---	-----

第3章 メインメニューとダッシュボード

メインメニューの使い方	10	ページ
ダッシュボードの使い方	11	ページ

第4章 資産の登録

資産情報を登録する	12	ページ
リース資産情報を登録する	14	ページ
資産情報を一括で更新する	15	ページ

第5章 管理帳票の確認

固定資産台帳を確認する	17	ページ
リース取引一覧表を確認する	19	ページ
月次償却額の推移を確認する	21	ページ
翌期以降の償却額や期末帳簿価額を確認する	22	ページ
翌期以降のリース料の支払額を確認する	23	ページ

第6章 決算の作業

新年度を開始する 24 ページ

第7章 固定資産税（償却資産）の申告

納税者情報（所有者情報）を登録する 26 ページ

申告対象資産や金額をチェックする 27 ページ

申告する 28 ページ

第8章 法人税の申告

別表十六の金額をチェックする 29 ページ

別表十六を作成する 30 ページ

第1章

導入の流れ

『固定資産奉行クラウド』で資産を登録する前までに、あらかじめ登録しておく導入の流れを確認しましょう。

導入のイメージ

『固定資産奉行クラウド』をはじめて起動すると、以下の画面が表示されます。

「業種」と「事業年度」を設定します。「決算日」を入力すると、「事業年度」が自動で設定されます。

(上記の画面は、後で [法人情報]-[法人情報]-[法人情報]メニューから確認・変更できます。)

① クリックすると、設定メニューが起動します。

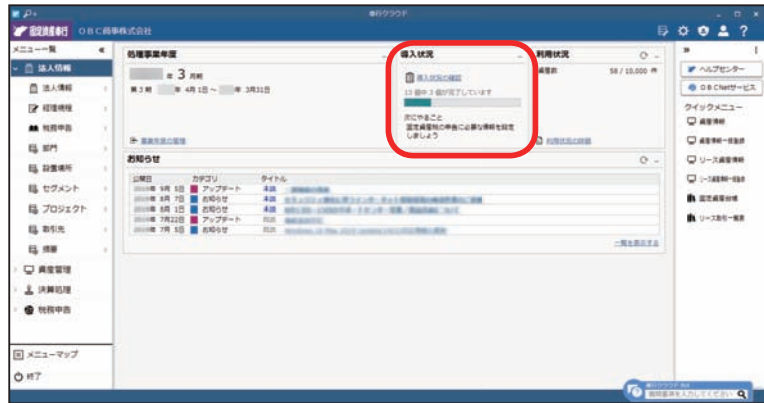
② 設定や確認が完了したらチェックを付けます。チェックを付けると、画面右上の導入状況の進捗が進みます。

『旧奉行シリーズ』からデータを移行(コンバート)して設定が完了している箇所は、チェックが付いています。

③ 画面にしたがって導入し、チェックしていきます。チェック項目(導入項目)は、5~7ページ参照



途中で導入時の確認・設定を終了した場合は、
ダッシュボードの「導入状況」から続きを再開できます。



導入の流れ

■ 導入状況画面の導入項目


① 法人情報を設定する

[法人情報] メニュー

法人番号や法人名、住所や代表者名、業種などの法人に関する情報を設定します。



② 桁数などを確認する

メインメニュー右上の  アイコンの
[運用設定] メニュー

必要に応じて、「部門」や「取引先」など使用するマスターの名称や桁数などを変更します。



③ 経理規程を設定する

[経理業務設定] メニュー

自社の経理規程にしたがって、事業年度、経理方式、減価償却費の計算方法などを設定します。



④ 申告情報を設定する

[申告情報] メニュー

事業種目や資本金等の額など、申告書の作成に必要な情報を設定します。



⑤ 科目を確認する

[資産勘定科目] メニュー

● 資産勘定科目

あらかじめ登録されている資産勘定科目、資産を新規登録する際の初期値（償却方法・耐用年数など）を経理規程と照らしあわせ、必要に応じて変更します。

[費目区分] メニュー

● 費目区分

あらかじめ登録されている費目区分を、お客様の科目体系と照らしあわせ、必要に応じて変更します。

[支払方法] メニュー

● 支払方法

資産の購入の仕訳伝票作成時に利用される支払方法を、資産ごとに指定できます。『Sシステム』『奉行V ERP』の場合は、リース料支払の仕訳 伝票作成時も利用されます。

[回収方法] メニュー

● 回収方法

資産売却の仕訳伝票作成時に利用される回収方法を、資産ごとに指定できます。



資産管理に必要な内容を確認します。

⑥ 部門を登録する

[部門] メニュー

部門を登録すると、事業部や営業所別の固定資産台帳などの帳票を作成できます。

[部門グループ] メニュー

● 部門グループ

複数の部門をグループにまとめることで、合計金額が確認でき、階層で表現できます。

Sシステム

奉行V ERP



⑦ 設置場所を登録する

[設置場所] メニュー

設置場所を登録すると、資産が設置されている場所を管理できます。

固定資産税を申告する場合は、固定資産税の申告先を設定します。



⑧ プロジェクトを登録する

[プロジェクト]メニュー



⑨ 工程を登録する

[工程]メニュー



⑩ 取引先を登録する

[取引先]メニュー



⑪ 摘要を登録する

[摘要]メニュー



【複数のユーザーで利用する場合】

⑫ 利用者を追加する

メインメニュー右上の  アイコンの

[利用者]メニュー

プロジェクトを登録すると、減価償却費の計上の仕訳伝票の作成時に利用されるプロジェクトを資産ごとに指定できます。『Sシステム』の場合は、リース料支払の仕訳伝票作成時も利用されます。

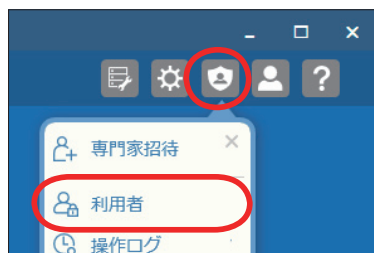
工程を登録すると、減価償却費の計上仕訳伝票の作成時に利用される工程を資産ごとに指定できます。『Sシステム』『奉行V ERP』の場合は、リース料支払の仕訳伝票作成時も利用されます。

取引先を登録すると、資産の購入先や売却先などを管理できます。

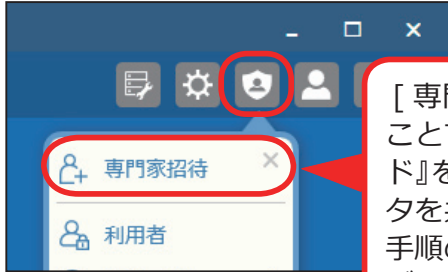
あらかじめ摘要を登録しておく、資産登録時に呼び出して使えるため、入力の手間が省けます。

『固定資産奉行クラウド』を利用する他の利用者を追加します。

(利用者の追加には、別途ライセンスが必要です。)



【専門家とデータを共有する場合】



[専門家招待]メニューから専門家を招待することで、専門家と一緒に『固定資産奉行クラウド』を利用でき、『固定資産奉行クラウド』のデータを共有できます。

手順の詳細は、ヘルプの「専門家を招待してデータを共有する」をご参照ください。

(あらかじめ「専門家ライセンス」のユーザー登録とライセンスキーの発行を済ませておいてください。)

第2章

運用の流れ

導入後の「運用の流れ」を確認しましょう。

資産管理業務の流れ

事業年度の開始月が4月の場合を例に説明します。

4月

資産の管理（4月～3月）

- ・ 資産情報を登録する
- ・ リース資産情報を登録する Sシステム 奉行V ERP
- ・ 管理帳票を確認する



1月

固定資産税（償却資産）の申告

- ・ 納税者情報（所有者情報）を登録する
- ・ 申告対象資産や金額をチェックする
- ・ 「償却資産申告書」「種類別明細書」を申告する



3月

決算の作業

- ・ 新年度を開始する

法人税の申告

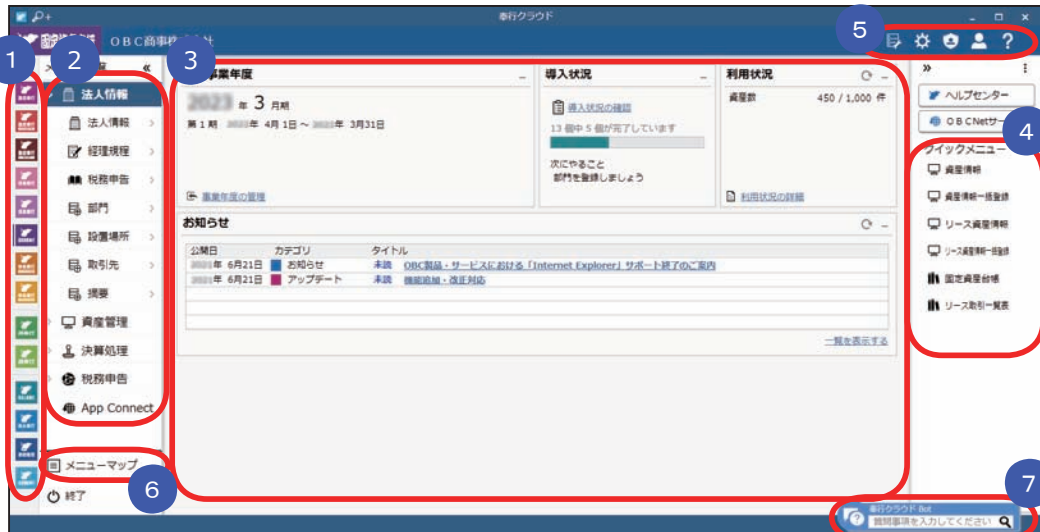
- ・ 別表十六の金額をチェックする
- ・ 別表十六を作成する


第3章

メインメニューとダッシュボード

メインメニューとダッシュボードの使い方を確認しましょう。

メインメニューの使い方



- 1 複数の『奉行クラウド』をお使いの場合は、ここでサービスを切り替えます。
- 2 すべてのメニューはここから起動します。
- 3 「ダッシュボード」で業務に関する情報をすぐに確認できます。内容は次ページをご参照ください。
- 4 よく使うメニューをピン留めしておくで、ここからすぐにメニューを開けます。メニュー名の後ろの  からピン留めします。



- 5 汎用データの作成や受入、運用の設定やセキュリティの設定をします。
- 6 すべてのメニューを一覧で確認できます。Excelにも出力できます。
- 7 『奉行クラウド』に関する質問キーワードを入力すると、関連する回答が記載されたヘルプのリンクが表示されます。

ダッシュボードの使い方

「お知らせ」や「導入状況」、「利用状況」など、業務に関する情報が確認できます。

The screenshot shows a dashboard with four main sections, each highlighted with a red border and a blue circle containing a number:

- 1 処理事業年度**: Shows the current fiscal year (e.g., 2023年3月期) and a link for management.
- 2 導入状況**: Shows the progress of implementation (e.g., 13 items, 3 completed) and a link for confirmation.
- 3 利用状況**: Shows the number of assets (e.g., 58 / 10,000 items) and a link for details.
- 4 お知らせ**: A table of notices with columns for date, category, and title.

公開日	カテゴリ	タイトル
2023年 9月 5日	アップデート	未読
2023年 8月 7日	お知らせ	未読
2023年 8月 1日	お知らせ	未読
2023年 7月22日	アップデート	既読
2023年 7月 5日	お知らせ	既読

1 処理事業年度

当期（システム日付を含む事業年度）の決算期や事業年度が表示されます。該当の事業年度がない場合は、最新の事業年度が表示されます。「事業年度の管理」をクリックすると、事業年度を一覧で確認したり、新しい事業年度の作成や削除ができます。

2 導入状況

運用前の設定がどこまで完了しているか、進捗が一目で把握できます。「導入状況の確認」をクリックすると、他にどんな設定が必要か、設定の流れが確認できます。

3 利用状況

現在処理中の事業年度に登録されている資産とリース資産の合計数を確認できます。「利用状況の詳細」をクリックすると、登録されている資産数のうち資産・リース資産の内訳や、マスター件数を確認できます。

4 お知らせ

製品のアップデート情報や弊社からの時事情報など、旬な情報を確認できます。

第4章

資産の登録

資産に関する様々な情報を登録します。

資産情報を登録する

[資産情報] メニューまたは [資産情報一括登録] メニューで、資産の情報を登録します。

■ 個別に登録する

[資産管理]-[資産情報]-[資産情報]-[資産情報]メニュー

資産ごとに、各ページで必要な情報を入力します。

基本	資産コード、資産名、取得日付、取得価額など
償却	償却方法、耐用年数（償却期間）、期首帳簿価額など
月次償却	月次の償却額など
固定資産税	資産の種類、増加事由、本年度評価額など
特別償却	特別償却の処理方法、特別償却額、適用条項など
圧縮	圧縮記帳日付、圧縮額など
資本的支出	資本的支出コード、資本的支出名など [経理業務設定]メニューの「資本的支出の取得価額の特例」が「適用する」の場合に表示されます。
移動	移動日付、移動先情報など
遊休	遊休開始日付、再稼動日付など
除却	除却日付、処分費用、売却価額など
減損	減損日付、減損損失額など
償却方法変更	変更日付、変更後償却方法、変更後償却期間など

Sシステム 奉行V ERP

■ 一括で登録する

[資産管理]-[資産情報]-[資産情報]-[資産情報一括登録]メニュー

複数の資産を表形式で
入力できます。

コード	資産名	取得日付	供用日付	取得価額
0002041001	配送トラック	年11月 1日	年11月 1日	3,456,000
0002041002	営業車両	年11月15日	年11月15日	2,145,600
		年 月 日	年 月 日	0



資産情報の印刷は、用途にあわせて2通りの方法があります。

- 一括印刷 [資産情報台帳]メニュー
指定した条件にあてはまる資産情報を一括で印刷します。
- 個別印刷 [資産情報]メニュー
画面に表示されている資産情報を印刷します。

< 『勘定奉行クラウド』をご利用の場合 >

『固定資産奉行クラウド』で登録した資産情報（『Sシステム』『奉行V ERP』をお使いの場合はリース資産情報や減損損失の計上を含む）をもとに仕訳伝票を作成し、『勘定奉行クラウド』で起票できます。



作成



起票

詳細は、ヘルプの「目的から探す」の「仕訳伝票の作成」をご参照ください。

リース資産情報を登録する

[リース資産情報]メニューまたは[リース資産情報一括登録]メニューで、リース資産の情報を登録します。

■ 個別に登録する

[資産管理]-[資産情報]-[リース資産情報]-[リース資産情報]メニュー



リース資産ごとに、各ページで必要な情報を入力します。

参考

リース取引区分に応じて必要なページだけが表示されます。

契約	リース期間、リース開始日付、支払回数、リース料など
物件	資産勘定科目、部門、設置場所、摘要など
会計処理	供用日付、利息計算方法など
月次支払	リース料、消費税額、元本相当額、利息相当額など
償却	償却方法、耐用年数（償却期間）、期首帳簿価額など
月次償却	月次の償却額など
固定資産税	資産の種類、増加事由、本年度評価額など
特別償却	特別償却の処理方法、特別償却額、適用条項など
圧縮	圧縮記帳日付、圧縮額など
移動	移動日付、移動先情報など
遊休	遊休開始日付、再稼動日付など
再リース	再リースのリース期間、リース開始日、リース料など
契約終了	契約終了区分、返却日付、解約日付、損害金など
除却	除却日付、処分費用、売却価額など
減損	減損日付、減損損失額など
償却方法変更	変更日付、変更後償却方法、変更後償却期間など



リース返済スケジュールの確認

リース資産の返済スケジュールは、[リース資産情報]メニューで確認できます。

詳細は、ヘルプの「リース返済スケジュールを確認する」をご参照ください。

一括で登録する

[資産管理]-[資産情報]-[リース資産情報]-[リース資産情報一括登録]メニュー

コード	資産名	契約番号	資産名カナ	リース会社
L0001-0001	営業用車両	L0001	エイギョウヨウシャリョウ	00000511 新借総合リース株式会社
L0001-0002	配送用トラック	L0001	ハイソウヨウトラック	00000511 新借総合リース株式会社
L0001-0003	配送用バン	L0001	ハイソウヨウバン	00000511 新借総合リース株式会社
L0002-0001				

複数のリース資産を表形式で入力できます。



リース資産情報の印刷は、用途にあわせて2通りの方法があります。

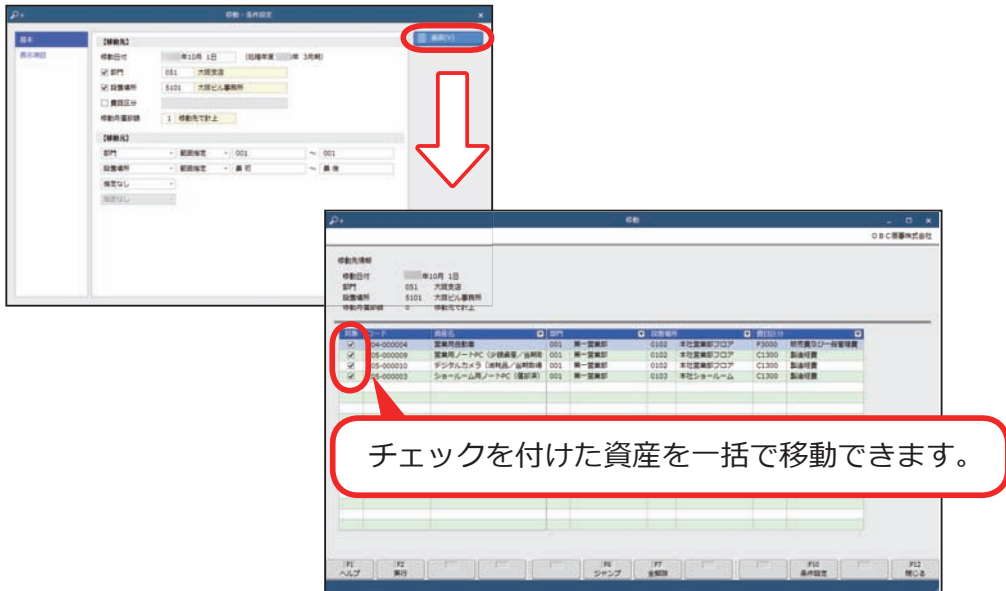
- 一括印刷 [リース資産情報台帳]メニュー
指定した条件にあてはまるリース資産情報を一括で印刷します。
- 個別印刷 [リース資産情報]メニュー
画面に表示されているリース資産情報を印刷します。

資産情報を一括で更新する

業務別の専用メニューで、移動情報や減損情報を画面上から一括で登録できます。

■ 複数の資産を一括で移動する

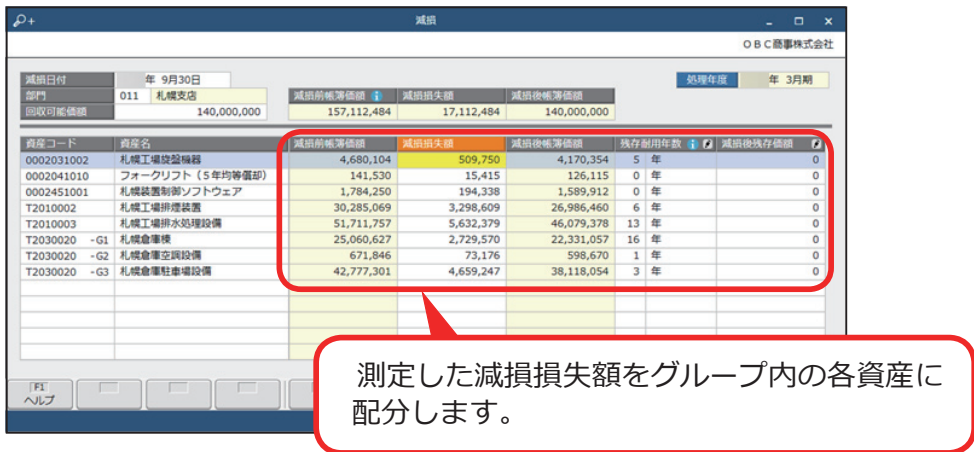
[資産管理]-[資産情報]-[資産情報更新]-[移動]メニュー



■ 減損損失額を配分する

Sシステム 奉行V ERP

[資産管理]-[資産情報]-[資産情報更新]-[減損]メニュー



第5章

管理帳票の確認

登録した資産情報から管理帳票が自動作成できます。

固定資産台帳を確認する

[資産管理]-[管理帳票]-[固定資産台帳]-[固定資産台帳]メニュー
資産名、取得日付、償却方法、当期償却限度額などの償却情報を一覧で出力します。

「奉行クイックコマンド」から Excel へのファイル出力・印刷・PDF での出力ができます。

資産コード	資産名	取得日付 償却日付	使用月数 償却済状態	数量 取得価額	償却方法 耐用年数 (償却期間) 償却率	期中増加額 期中減少額
[合計]				953,863,280		542,563,880 351,655
0002002001	札幌工場建物附設 (当期取得)	2019年10月15日	6	1棟 349,870,000	定額法 31 0.033	349,870,000 0
0002031001	名古屋工場検査機器	2011年 8月 1日	12	1台 23,457,000	250%定率法 8 0.313	0 0
0002031002	札幌工場検査機器 (当期取得)	2019年 4月 3日	12	1台 5,615,000	200%定率法 6 0.333	5,615,000 0
0002041001	広島				200%定率法	
0002041002	広島					
0002041010	フタ					

明細行を選択して [ジャンプ] を押すと、[資産情報] メニューが表示され、資産の詳細を確認できます。

「F6 ジャンプ」ボタン

固定資産台帳の用途に応じて、以下のパターンが用意されています。

固定資産台帳	指定した期間の償却額や期中減少額、期中増加額を一覧で出力します。
取得資産台帳	指定した期間に取得した資産を一覧で出力します。
除却資産台帳	指定した期間に除却した資産を一覧で出力します。
移動資産台帳	指定した期間に移動した資産を一覧で出力します。
償却済資産台帳	償却済になった資産を一覧で出力します。
圧縮記帳資産台帳	圧縮記帳を適用した資産を一覧で出力します。



固定資産台帳に出力する項目や列を、利用用途に合わせて自由に設定したい場合は、[固定資産台帳レイアウト]メニューで、レイアウトを作成できます。

リース取引一覧表を確認する

S システム

奉行 V ERP

[資産管理]-[管理帳票]-[リース取引一覧表]-[リース取引一覧表]メニュー
リース料、元本相当額、利息相当額などリース開始から終了までのリース取引情報を
一覧で出力します。

「奉行クイックコマンド」から Excel へのファイル出力・
印刷・PDF での出力ができます。

資産コード	資産名	期前残高		期中増加残高		期中発生	
		支払残高 消費税額	元本相当額 利息相当額 消費税債務	支払残高 消費税額	元本相当額 利息相当額 消費税債務	支払額 消費税額	元本取崩額 利息相当額 消費税債務取崩額
▲ [合計]		8,210,720 0	4,675,746 908,254 626,720	32,658,000 452,000	21,821,083 2,858,917 2,558,000	9,621,360 88,000	5,841,188 966,812 753,360
L0001-0001	営業用自動車	1,080,000 0	0 80,000	0 0	0 0	432,000 0	0 32,000
L0001-0002	配達用トラック	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
L0001-0003	配達用バン	0 0	0 0	4,200,000 420,000	0 0	840,000 84,000	0 0
L0002-0001	経理用デスクトップPC	0 0	0 0	990,000 0	0 90,000	198,000 0	0 18,000
L0003-0001	営業用ノートパソコン	1,100,000 0	0 100,000	0 0	0 0	660,000 0	0 60,000

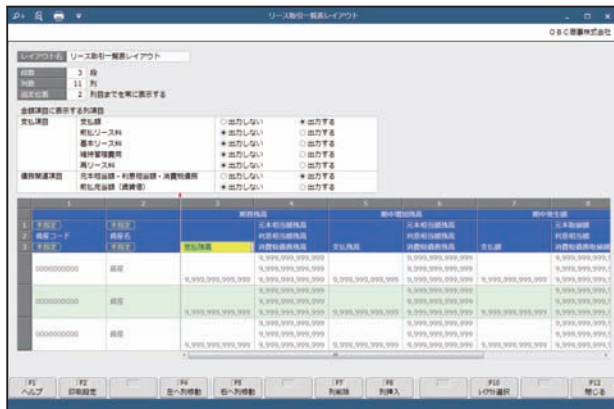
明細行を選択して [ジャンプ] を押すと、[リース資産情報]
メニューが表示され、資産の詳細を確認できます。

用途に応じて、以下のパターンが用意されています。

リース取引一覧表	リース料、元本相当額、利息相当額、消費税債務の期中発生額や期末残高などを一覧で出力します。
リース料一覧表	リース料の期中発生額や期末支払残高などを一覧で出力します。
リース債務一覧表	元本相当額、利息相当額、消費税債務の期中発生額や期末支払残高などを一覧で出力します。



リース取引一覧表に出力する項目や列を、利用用途に合わせて自由に設定したい場合は、[リース取引一覧表レイアウト]メニューで、レイアウトを作成できます。



月次償却額の推移を確認する

[資産管理]-[管理帳票]-[月次償却額一覧表]メニュー

月次償却額の推移を出力します。

会計帳票との対比や減価償却費の計上仕訳の金額確認などに利用できます。

償却額の推移が確認できます。

資産コード	資産名	年 4月	年 5月	年 6月	年 7月
		償却額	償却額	償却額	償却額
【合計】		5,335,929	3,162,138	3,010,697	2,920,697
▲ 200 建物		962,142	962,142	962,142	962,142
0002002001	札幌工場建物新設(当)	962,142	962,142	962,142	962,142
▲ 201 建物付属設備		1,237,673	1,249,749	1,249,749	1,249,749
T2010001	名古屋工場排水処理設	317,046	317,046	317,046	317,046
T2010002	札幌工場排煙装置(特)	591,505	591,505	591,505	591,505
T2010003	札幌工場排水処理設備	317,046	317,046	317,046	317,046
T2011001	大阪バリアフリー工事	12,076	12,076	12,076	12,076
T2011002	福岡バリアフリー工事	0	12,076	12,076	12,076
▲ 203 機械及び装置		155,816	155,816	155,816	155,816
0002031002	札幌工場搬送機器(当)	155,816	155,816	155,816	155,816
▲ 204 車両運搬具		192,096	192,096	192,096	192,096
0002041001	広島配送トラック(当)	192,096	192,096	192,096	192,096

月次償却額に出力する項目を設定できます。



出力項目

選択項目	選択済項目
項目名	項目名
項目名	
使用日付	
合併日付	
転入日付	
転出日付	
除却日付	
取得価額	
期首帳簿	
償却方法	

月次償却額に表示する項目

償却額(普通償却額+特別償却額)	<input checked="" type="radio"/> 出力しない	<input type="radio"/> 出力する
普通償却額	<input type="radio"/> 出力しない	<input checked="" type="radio"/> 出力する
特別償却額	<input type="radio"/> 出力しない	<input checked="" type="radio"/> 出力する

月次償却額の下に表示する項目

月末帳簿価額	<input type="radio"/> 出力しない	<input checked="" type="radio"/> 出力する
償却累計額	<input type="radio"/> 出力しない	<input checked="" type="radio"/> 出力する

設定によって、普通償却額、特別償却額、月末帳簿価額、償却累計額も出力できます。

資産コード	資産名	年 4月	年 5月	年 6月	年 7月
		普通償却額 特別償却額 月末帳簿価額 償却累計額	普通償却額 特別償却額 月末帳簿価額 償却累計額	普通償却額 特別償却額 月末帳簿価額 償却累計額	普通償却額 特別償却額 月末帳簿価額 償却累計額
【合計】		5,335,929 8,746,750 506,431,653 48,481,949	3,162,138 8,746,750 497,729,065 60,370,004	3,010,697 8,746,750 486,318,398 72,106,618	2,920,697 8,746,750 474,650,951 83,753,232
▲ 200 建物		962,142 8,746,750 340,161,108 9,708,892	962,142 8,746,750 330,452,216 19,417,784	962,142 8,746,750 320,743,324 29,126,676	962,142 8,746,750 311,034,432 38,835,568

翌期以降の償却額や期末帳簿価額を確認する

[資産管理]-[管理帳票]-[予定表]-[償却予定表]メニュー

当期以降の償却予定情報を一覧で出力します。

20年分までの償却予定額や期末帳簿価額が把握できるため、減価償却費を加味した損益予測や設備投資計画の策定に利用できます。

集計単位は「年次」「半期」「四半期」「月次」から選択できます。

資産コード	資産名	2022年 3月期		2023年 3月期		2024年 3月期	
		償却予定額 期末帳簿価額 償却累計額	27,601,277 399,936,851 171,850,463	24,376,354 375,560,497 195,492,283	22,964,961 352,595,536 218,457,244	22,688,243 329,907,293 241,145,487	
▲ 200 建物		6,636,600 263,620,200 105,079,800	6,636,600 256,983,600 111,716,400	6,636,600 250,347,000 118,353,000	6,636,600 243,710,400 124,989,600		
0002001001	本社ビル	6,636,600 263,620,200 105,079,800	6,636,600 256,983,600 111,716,400	6,636,600 250,347,000 118,353,000	6,636,600 243,710,400 124,989,600		
▲ 201 建物付属設備		14,967,526 130,268,593 44,497,507	14,967,526 115,301,067 59,465,033	14,967,526 100,333,541 74,432,559	14,967,526 85,366,015 89,400,085		
T2010001	名古屋工場排水処理設備 (特別)	3,804,561 49,809,472 6,875,028	3,804,561 46,004,911 10,779,589	3,804,561 42,200,350 14,584,150	3,804,561 38,395,789 18,388,711		
T2010002	札幌工場排煙装置 (特別償却)	7,098,062 26,736,037 30,048,463	7,098,062 19,637,975 37,146,525	7,098,062 12,539,913 44,244,587	7,098,062 5,441,851 51,342,649		

翌期以降のリース料の支払額を確認する

[資産管理]-[管理帳票]-[予定表]-[リース料支払予定表]メニュー

当期以降のリース料の支払額を一覧で出力します。

10年分までの支払予定額や支払残高を支払情報・債務情報それぞれ確認できるため、キャッシュアウト金額の把握や損益予測に利用できます。

集計単位は「年次」「半期」「四半期」「月次」から選択できます。

集計期間		集計結果 19件 税抜			
		年 3月期	年 3月期	年 3月期	年 3月期
資産コード	資産名	支払予定額	支払予定額	支払予定額	支払予定額
【合計】		27,808,340	27,808,340	27,808,340	27,808,340
00000012	大阪事務株式会社	23,659,700	23,659,700	23,659,700	23,659,700
L01000002	複合機 (売買/初回リ)	1,296,000	1,296,000	1,296,000	1,296,000
L01000004	大型旋盤装置 (売買/)	1,728,000	1,728,000	1,728,000	1,728,000
L01000005	中型旋盤装置 (売買/)	1,512,000	1,512,000	1,512,000	1,512,000
L01000006	大型洗浄装置 (売買/)	64,800	64,800	64,800	64,800
L02000001	経理用デスクトップP	94,500	94,500	94,500	94,500
L02000002	営業用ノートパソコン	432,000	432,000	432,000	432,000
L02000003	ショールーム用パソコ	316,000	316,000	316,000	316,000
L02000004	カラープリンタ (賃貸)	518,400	518,400	518,400	518,400
L02000005	特殊旋盤装置 (賃貸借)	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000
L02000006	中型洗浄装置 (賃貸借)	648,000	648,000	648,000	648,000
L03000001	精密機械 (所有権移転)	1,090,000	1,090,000	1,090,000	1,090,000
L03000002	特殊洗浄装置 (所有権)	12,960,000	12,960,000	12,960,000	12,960,000



決算の作業

決算時の作業を確認しましょう。

個別注記表に必要な金額を確認する

[決算処理] - [決算帳票] - [注記項目一覧表] メニュー
固定資産に係る注記の作成に必要な情報を確認できます。

確認できるのは以下の内容です。

■ 会社法で定められている個別注記表

- ・「重要な会計方針に関する注記」の償却方法、耐用年数
- ・「貸借対照表等に関する注記」の償却累計額、圧縮額
- ・「損益計算書に関する注記」の減損損失情報 Sシステム 奉行V ERP
- ・「リースにより使用する固定資産に関する注記」の未経過リース料

Sシステム 奉行V ERP

■ 金融商品取引法で定められている注記事項

- ・「重要な会計方針」の償却方法、耐用年数
- ・「リース取引に関する注記」の未経過リース料 Sシステム 奉行V ERP
- ・「セグメント情報等の注記」の当期償却額、のれんの当期償却額、
減損損失額、期中増加額 奉行V ERP

奉行V ERP

附属明細書に必要な金額を確認する

[決算処理] - [決算帳票] - [附属明細項目一覧表] メニュー
固定資産に係る注記の作成に必要な情報を確認できます。

確認できるのは以下の内容です。

■ 会社法で定められている附属明細書

- ・有形固定資産及び無形固定資産の明細

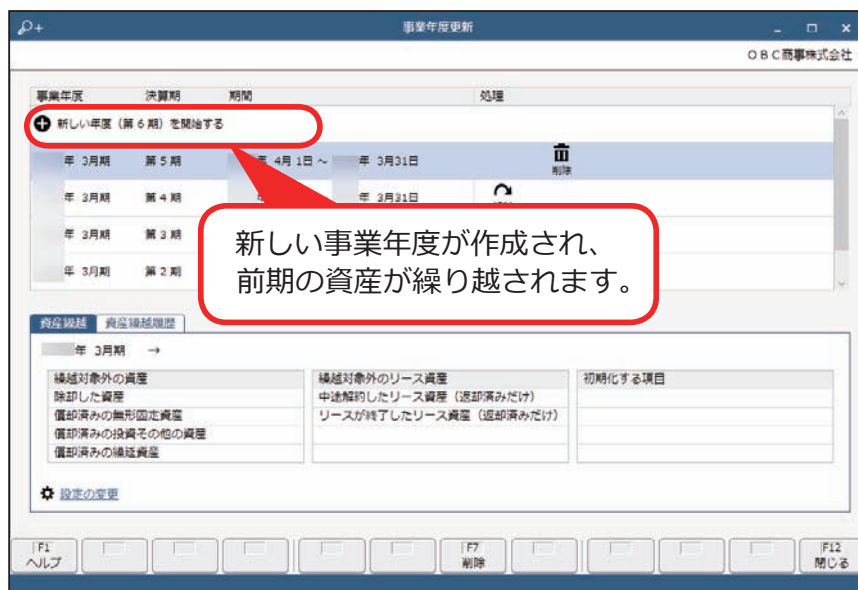
■ 金融商品取引法で定められている附属明細表

- ・有形固定資産等明細表

新年度を開始する

[決算処理]-[事業年度更新]-[事業年度更新]メニュー

新しい年度で資産の登録や管理帳票の作成ができるようになります。



ダッシュボードからも新しい年度を開始できます。





固定資産税（償却資産）の申告

登録された資産情報から「償却資産申告書」「種類別明細書」を作成し、申告できます。

納税者情報（所有者情報）を登録する

[法人情報]-[法人情報]-[法人情報]メニュー

[法人情報]-[税務申告]-[申告情報]メニュー

[税務申告]-[固定資産税]-[申告情報[申告先別]]メニュー

償却資産申告書に出力される納税者情報は、以下のメニューで登録した内容が出力されます。

黄：[申告情報[申告先別]]メニューで登録

青：[法人情報]メニューで登録

赤：[申告情報]メニューで登録

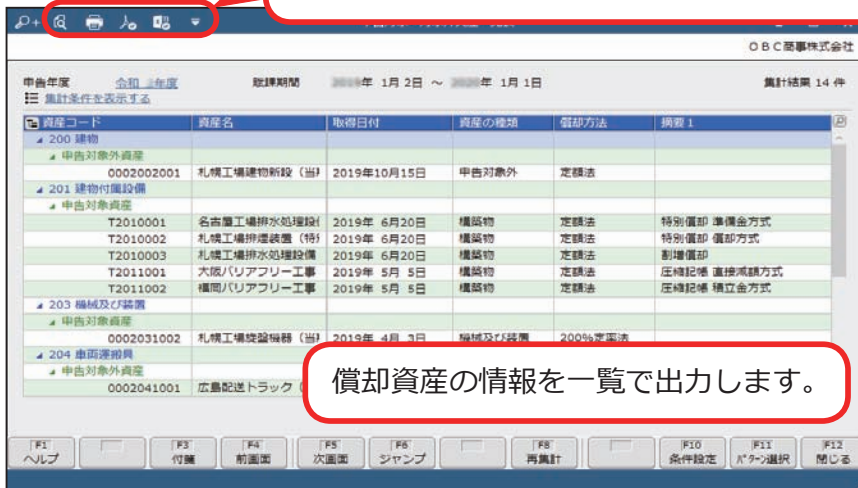
課税の種類	評価額	決定価格	課税標準額	件数
1 建物	102428237	102428237	89214945	2
2 構築物	4718800	4718800	4718800	1
3 船				
4 航空機				
5 車両等	157250	157250	157250	1
6 船舶				
7 合計	107313087	107313087	74188000	4

申告対象資産や金額をチェックする

[資産管理]-[固定資産税帳票]-[償却資産一覧表]メニュー

固定資産税（償却資産）の対象資産や金額の確認など、利用用途にあわせて償却資産情報を一覧で出力します。

「奉行クイックコマンド」から Excel へのファイル出力・印刷・PDF での出力ができます。



用途に応じて、以下のパターンが用意されています。

申告対象・対象外資産一覧表	前年中に取得した資産を申告対象・対象外として一覧で出力します。
償却資産申告書金額一覧表	前年度の申告から増減を加味した今年度の「償却資産申告書」に出力する金額を一覧で出力します。
種類別明細書（全資産用）金額一覧表	1月1日時点で所有する資産の「種類別明細書（全資産用）」に出力する金額を一覧で出力します。
種類別明細書（増加資産用）金額一覧表	賦課期間中に増加した資産の「種類別明細書（増加資産用）」に出力する金額を一覧で出力します。
種類別明細書（減少資産用）金額一覧表	賦課期間中に減少した資産の「種類別明細書（減少資産用）」に出力する金額を一覧で出力します。
評価額計算表	本年度評価額の対象資産の取得価額、減価残存率、本年度評価額などを一覧で出力します。
課税標準特例適用資産一覧表	課税標準の特例を適用した資産を一覧で出力します。

申告する

■ 書面申告の場合

[税務申告]-[固定資産税]-[償却資産申告書]メニュー
「償却資産申告書」「種類別明細書」を印刷します。印刷した申告書はそのまま
申告先に提出できます。

■ 電子申告の場合

[税務申告]-[固定資産税]-[電子申告]メニュー
インターネット経由で「償却資産申告書」「種類別明細書」の電子データを
送信することで、申告手続きができます。
電子申告の操作手順は、「固定資産税（償却資産）を電子申告する」のヘルプ
で確認できます。

第8章

法人税の申告

登録された資産情報から「別表十六」を作成します。

別表十六の金額をチェックする

[資産管理]-[法人税帳票]-[償却額計算表]メニュー
申告書の作成前に帳票で金額をチェックできます。

「奉行クイックコマンド」から Excel への
ファイル出力・印刷・PDF での出力ができます。

資産コード	資産名	[1] 種類	[2] 構造	[3] 細目	[4] 取得年月日
▲【合計】					
▲建物					
▲50年					
▲旧定額法					
▲過年度取得					
▲特別償却未適用					
0002001001	本社ビル	建物	鉄骨鉄筋コンクリート	事務所用	平成15・6・1
▲31年					
▲定額法					
▲当期取得					
▲特別償却未適用					
0002002001	札幌工場建物新設	建物	鉄骨鉄筋コンクリート	工場用(着しい蒸気の)	令和1・10・15

明細行を選択して [ジャンプ] を押すと、[資産情報]
メニューが表示され、資産の詳細を確認できます。

別表十六を作成する

[税務申告]-[法人税] の各メニュー

以下の別表十六が作成できます。

印刷した申告書は、そのまま税務署に提出できます。

別表番号	別表タイトル
別表十六(一)	旧定額法又は定額法による減価償却資産の償却額の計算に関する明細書
別表十六(二)	旧定率法又は定率法による減価償却資産の償却額の計算に関する明細書
別表十六(四)	旧国外リース期間定額法若しくは旧リース期間定額法又はリース期間定額法による償却額の計算に関する明細書
別表十六(六)	繰延資産の償却額の計算に関する明細書
別表十六(七)	少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例に関する明細書
別表十六(八)	一括償却資産の損金算入に関する明細書

■ 別表十六(一)の印刷イメージ

旧定額法又は定額法による減価償却資産の償却額の計算に関する明細書

業種別号 中独 4-4-1
 法人番号 法人 1-3-31
 法人名 (の) 株式会社

品目	種別	取得年月	取得価額	償却率	償却額	償却済額
1	建物	05	05	05	05	05
2	自動車	05	05	05	05	05
3	船舶	05	05	05	05	05
4	航空機	05	05	05	05	05
5	船舶	05	05	05	05	05
6	航空機	05	05	05	05	05
7	船舶	05	05	05	05	05
8	航空機	05	05	05	05	05
9	船舶	05	05	05	05	05
10	航空機	05	05	05	05	05
11	船舶	05	05	05	05	05
12	航空機	05	05	05	05	05
13	船舶	05	05	05	05	05
14	航空機	05	05	05	05	05
15	船舶	05	05	05	05	05
16	航空機	05	05	05	05	05
17	船舶	05	05	05	05	05
18	航空機	05	05	05	05	05
19	船舶	05	05	05	05	05
20	航空機	05	05	05	05	05
21	船舶	05	05	05	05	05
22	航空機	05	05	05	05	05
23	船舶	05	05	05	05	05
24	航空機	05	05	05	05	05
25	船舶	05	05	05	05	05
26	航空機	05	05	05	05	05
27	船舶	05	05	05	05	05
28	航空機	05	05	05	05	05
29	船舶	05	05	05	05	05
30	航空機	05	05	05	05	05
31	船舶	05	05	05	05	05
32	航空機	05	05	05	05	05
33	船舶	05	05	05	05	05
34	航空機	05	05	05	05	05
35	船舶	05	05	05	05	05
36	航空機	05	05	05	05	05
37	船舶	05	05	05	05	05
38	航空機	05	05	05	05	05
39	船舶	05	05	05	05	05
40	航空機	05	05	05	05	05
41	船舶	05	05	05	05	05
42	航空機	05	05	05	05	05
43	船舶	05	05	05	05	05
44	航空機	05	05	05	05	05
45	船舶	05	05	05	05	05
46	航空機	05	05	05	05	05
47	船舶	05	05	05	05	05

— 禁無断転載 —

2022年 10月 11日 第9版

著者 株式会社オービックビジネスコンサルタント システム開発グループ

発行所 株式会社オービックビジネスコンサルタント 出版部

<https://www.obc.co.jp>



ORC BUSINESS CONSULTANTS CO.,LTD.